

階級の團結を主義としたもの、一八八〇年頃から一八九〇年に至る十年間は勢力旺盛だったが一八九五年に至つて消滅して今はない）及び前記米國労働同盟の大會も

- 一、八時間労働實施要求運動を旺んに行ふ事
- 一、全國労働者は一八八六年五月一日を期して備主に八時間労働實施を迫る事

一、萬一聽かれざる場合は罷業を行ふ事
一、その日以後八時間以上の勤務を行はしめざる事
などを決議したのである。

その一八八六年五月一日は來た。全米國の有ゆる労働者は此日二十四時間といふものを一齊に仕事の手をやめて廣場に集り列を作つ

て聲高らかにコンナ歌を歌ひ乍ら街から街へ示威運動をして廻つた。

今日からは

一人の労働者も

八時間以上働くな

労働の八時間！

休息の八時間！

教育の八時間！

此の示威運動は米國の資本家を戦慄させた。中にはその前景氣を聞いただけで怖れをなし五月一日に先立つて前貸銀率據置で八時間労働を實施する事を聲明したのもあつた。況んや五月一日以後に